

ID <sup>注1)</sup>	211104	公開レベル <sup>注1)</sup>	C	保管形式 <sup>注1)</sup>	紙・電子	保管場所 <sup>注1)</sup>		前回ID	
報告書名称 /調査名称	令和2年度 白神山地における中・大型哺乳類相調査業務 報告書							発行年月/報告年月	
								2021年	3月
								資料形式 <sup>注2)</sup>	報告書
調査機関	環境省 東北地方環境事務所			委託機関 (株)グリーンシグマ					
調査開始年	2013年	9月	調査期間	2020年	4月	～	2020年	11月	
調査頻度 <sup>注2)</sup>	毎年	—	調査時期 <sup>注2)</sup>	通年					
モニタリング計画	2012年3月	策定	区分 <sup>注2)</sup>	IB	大区分 <sup>注2)</sup>	2	小区分 <sup>注2)</sup>	(1) (3)	
調査箇所・範囲 <sup>注3)</sup>					調査手法				
<input checked="" type="checkbox"/> 核心地域 <input checked="" type="checkbox"/> 緩衝地域 <input checked="" type="checkbox"/> 周辺地域 <input checked="" type="checkbox"/> GPS等の位置データあり					<b>■目的</b> ①白神山地世界遺産地域モニタリング計画の重点調査に位置づけられている哺乳類の生息状況の把握 ②広域的、継続的情報収集によるデータの蓄積、解析 ③白神山地での個体数増加が懸念されているニホンシカなどの哺乳類の生息状況の把握  <b>■調査方法</b> 中・大型哺乳類を対象として、自動撮影カメラ（BMC社 TREL10Jまたは、ストロボ発光を伴うTREL10C）を用いて撮影した。調査設定は、カメラモードで静止画の連写枚数3枚、画素数500万画素、インターバル30分、日時は現在時刻で行った。なお、センサー感度は撮影状況などを考慮し、適宜調整を行った。  <b>■調査地点詳細</b> 調査は全13地点、19台で行った。内訳は、核心地域3地点（9台）（ブナ林モニタリングサイトNo1～No9）、緩衝地域2地点（2台）（No11 高倉森入口、No18 ニツ森）、周辺地域8地点（8台）とした（図1、表1）。  <b>■調査期間</b> 令和2年4月16日から令和2年11月16日とした。  <b>■解析方法</b> 撮影された画像データは生物種、個体数の判別を目視で行い、地点別、月別、時間別の出現状況を集計した。				
 <p>※調査地点は備考欄参照。</p>									
<b>結果概要</b>									
<b>■種類ごとの結果</b> 哺乳類（小型種も含む）は16種、529頭が撮影された（表1）。このうち、白神山地での個体数増加が懸念されている種としてニホンシカ（1頭）及びハクビシン（28頭）が撮影されたが、イノシシ及びアライグマは撮影されなかった。撮影個体数が多かった中・大型哺乳類は順に、ニホンザル（100頭）、タヌキ（69頭）、ツキノワグマ（49頭）であった。									
<b>■調査地点ごとの結果</b> 中・大型哺乳類が多く撮影された地点は順に、No13.一ツ森（92頭）、No11.高倉森入口（56頭）、No15.白神岳（50頭）であった。									
<b>■ニホンシカの撮影状況</b> No10.大川において7月27日にニホンシカ1頭（性別不明）が撮影された（表1、図2）。本調査ではこれまでに平成26年度1頭、平成27年度1頭、平成28年度0頭、平成29年度2頭、平成30年度4頭、平成31（令和元）年度1頭が確認されている。									
<b>■ハクビシンの撮影状況</b> 核心地域で1頭、緩衝地域で6頭、周辺地域で21頭の合計28頭が撮影された（表1、図2）。本調査ではこれまでに平成26年度5頭、平成27年度2頭、平成28年度16頭、平成29年度18頭、平成30年度40頭、平成31（令和元）年度5頭が確認されている。									
問い合わせ	環境省東北地方環境事務所 西目屋自然保護官事務所 〒036-1411 青森県中津軽郡西目屋村大字田代字神田61-1 TEL:0172-85-2622 FAX:0172-85-2635 ≪原本（データ）の帰属について≫								

注1) 「ID」「公開レベル」「保管形式」「保管場所」については記入しないこと。

注2) ドロップダウンリストから該当する項目を選択すること。

注3) 該当する項目の口をクリックし、チェックを入れる。

備考

図1. 調査地点位置図



No		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
種類	地点名	尾根サイト			クマゲラサイト			ヤナダキサイト			大川	高倉森入口	津軽峠	一ツ森	崩山	白神岳	小岳	岳岱	二ツ森	奥赤石林道	
		①	②	③	①	②	③	①	②	③											
中・大型哺乳類	1 ニホンザル	100	2	3	5	4	4	3	3	4	4	11	10	13	5	6	8	4	3	4	4
	2 タヌキ	69	1			1	1	1	1	1		7	14	1	25		10	1	5		1
	3 ツキノワグマ	49	1	6		3	1	3	3	4		2	6	7			2	2	4	5	
	4 キツネ	49									1	6		39	1		1			1	
	5 テン	43	1			5		2	2	3	3	1	7	9	2	2	2		2		1
	6 カモシカ	37	3	1			1		1	6	6	2		1		8	6				2
	7 アナグマ	35	2						1	1		4	8	1	6	1	11				
	8 ニホンノウサギ	32	9	3	1		1		2		1	3	1	2	5				1	3	
	9 ハクビシン	28							1			3	5	1	2		12		3	1	
	10 イタチ	11	1	2		1						1	3			1	1				1
	11 イエネコ	1													1						
	12 ニホンジカ	1										1									
	小計	455	20	15	6	10	10	7	14	18	18	34	56	34	92	19	50	8	16	12	16
小型哺乳類	13 ネズミ類	37	10	2	1	6		1			5	8						4			
	14 コウモリ類	2					1									1					
	15 ニホンリス	2		1												1					
	16 ニホンモモンガ	1														1					
	不明	32	7	1		2			2		2	2	3	3	4	2	3				1
	合計	529	37	19	7	18	11	8	16	18	18	41	66	37	95	23	55	11	20	12	17
	種類数	17	9	8	4	6	6	9	8	7	8	8	10	7	9	8	6	4	10	2	10

表1. 調査地点毎の撮影個体数

図2. 白神山地での個体数増加が懸念される哺乳類の撮影例

